

No.	区分	氏名	学部・研究科	内容
1	個人	奥島 行洋	人間科学部	リーダー部門同期生不在の中、応援部主将を務め、全国各地の校友行事に参加し、校友を盛り上げた。
2	個人	片桐 一葉	第一文学部	早稲田大学横浜会(ハマ会)の幹事長として28年ぶりの活動再開に尽力し、早稲田祭ではハマ会主催による「平原綾香コンサート」を大成功に導いた。
3	個人	北川 麻美	スポーツ科学部	北京オリンピック 女子100m×4 自由形リレー予選総合9位(日本新)、女子100m平泳ぎ決勝8位入賞、女子200m個人メドレー決勝6位入賞(日本新)、女子100m×4メドレーリレー決勝6位入賞(日本新)の快挙を成し遂げた。
4	個人	古賀 淳也	スポーツ科学部	2009年水泳世界選手権(ローマ大会)競泳男子100メートル背泳ぎで優勝(日本新)、競泳男子50メートルで準優勝(日本新)の快挙を成し遂げた。
5	個人	中野 友加里	大学院 人間科学研究科	2008年世界選手権4位、2005年グランプリファイナル3位、NHK杯優勝などの成績を残して校友を沸かせ、早稲田大学125周年に際し愛知県支部主催の地域発125フェスティバルでスケート教室を行い、子供たちに夢を与えた。
6	個人	西村 宏貴	商学部	「海外ボランティアリーダー養成プロジェクト(ボルネオ)」の草創期である第2期の代表を務め、マレーシアに移入しているフィリピン人移民の村のゴミ問題に対して、村人とマレーシア学生を巻き込んで大規模な海岸清掃を実施する活動を定着させた。
7	団体	学生環境NPO 環境ロドリゲス	—	校友による校友のための祭典である稲門祭において、校友と活動をともにし、祭典の成功に多大な貢献をした。
8	団体	早稲田祭2009 運営スタッフ	—	校友による校友のための祭典である稲門祭において、校友と活動をともにし、祭典の成功に多大な貢献をした。
9	特別賞 個人	倉田 秀道	社会科学部 1984年卒	早稲田大学スキー部監督。第83回全日本学生スキー選手権大会で44年ぶりの2連覇へと導いた。
10	特別賞 個人	松原 達哉	社会科学部 1987年卒	早稲田大学スケート部ホッケー部門監督。第82回日本学生氷上競技選手権大会について19年ぶりのアイスホッケー優勝へ導いた。

(以上)